

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス てんとうむしネオ		
○保護者評価実施期間	令和8年 3月 2日		～ 令和8年 3月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	令和8年 3月 2日		～ 令和8年 3月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	朝礼や終礼などで職員の意見交換の場を設け、内容を共有し業務改善につなげています。	毎日朝礼・終礼の時間を設け、支援に対する振り返りや改善点・共有事項を話し合い、確認・記録しています。また、各児童への対応方法を職員間で確認し、統一しています。	新たな疑問点や改善点が発生した場合は職員全体で話し合い、より良い支援につなげていきます。また、研修等への参加を促し、職員の専門的な知識の向上を図っています。
2	子どもたちの自主性や考える力を高め、伸ばしていけるよう課題や活動プログラムを設定しています。	ご利用している子どもたちで話し合いを行い事業所内でのルールを決定しています。集団の中で楽しく過ごすためにはどうしたら良いかを子どもたち自身で考え、実行することによりルールを意識して活動できるよう支援しています。	子どもたちのやりたいことを尊重しつつ、場面に合った行動や活動が出来るよう継続して支援に取り組んでいます。
3	保護者に対して活動の内容や子どもの様子をしっかりと伝え、必要な情報提供を行っています。	必要があれば面談を行ったり、電話での相談を受け付けています。送迎で活動内容や利用中の様子を伝えるほか、スマートフォンアプリを活用し、日頃から保護者との円滑なコミュニケーションを図っています。	引き続き、保護者とコミュニケーションを深め今後の課題や特性・将来の意向など共通理解のもと、支援に取り組んでいきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアレントトレーニング等は行えていません。	プログラムとしてのペアレントトレーニングは行っておらず機会が少ないです。	プログラムとしての実施を検討しつつ、家庭の状況の聞き取りや面談など個別に対応していきます。
2	保護者会や保護者同士の交流の機会がありません。	今年度は時間の確保が難しく保護者会の開催に至りませんでした。	会報などで情報提供を行っていくとともに、定期的な保護者会の開催を検討していきます。
3			